

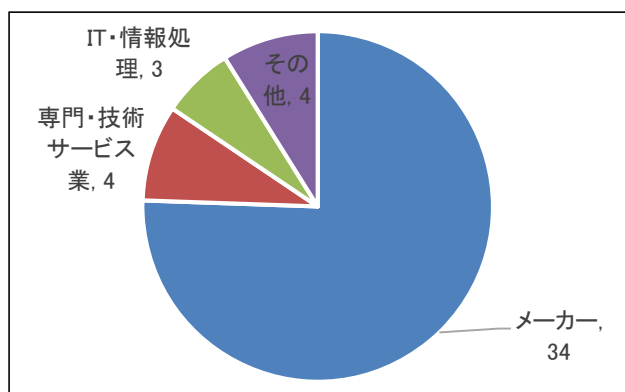
## 2021年度 就職先への学修成果に関するアンケート調査結果

- 調査目的：本学の就職先となる企業に対して、卒業生の学修成果に関するアンケート調査を行い、教育活動の改善に役立てる。
- 調査対象：本学に求人があった企業（回答：45社）
- 調査方法：Webアンケート
 

( 本学の合同企業説明会（業者主催、会場は本学）の募集案内の中で、参加を希望する企業に対してアンケート回答にご協力いただいた。（約45社に発送） )
- 調査時期：2021年9～10月

### 1-1.企業属性（大業種）

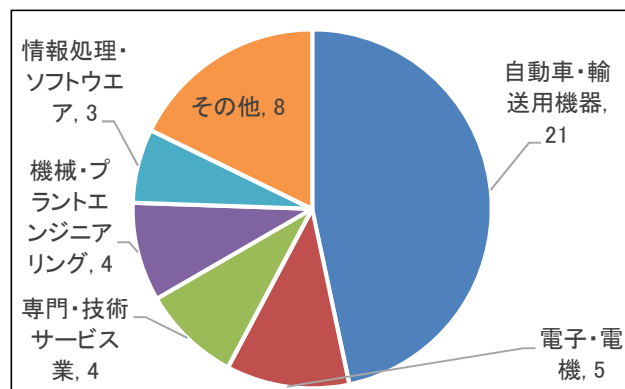
メーカー	34
専門・技術サービス業	4
IT・情報処理	3
その他	4
合計	45



【コメント】全体の3/4がメーカーとなっている。

### 1-2.企業属性（中業種）

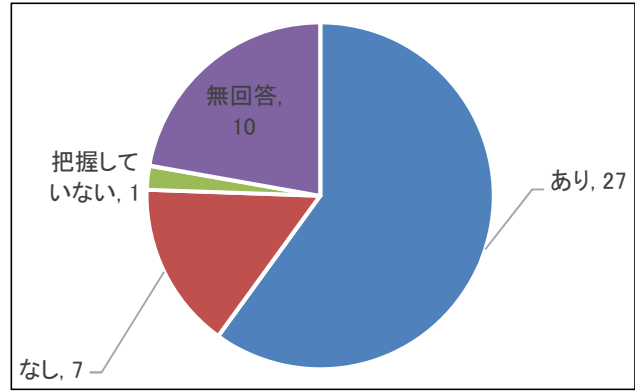
自動車・輸送用機器	21
電子・電機	5
専門・技術サービス業	4
機械・プラントエンジニアリング	4
情報処理・ソフトウェア	3
その他	8
合計	45



【コメント】約半数が自動車関連で、他に電子電機、技術サービス、機械、ソフトウェアなど多岐に渡っている。

2-1.過去5年間の本学卒業生の採用実績

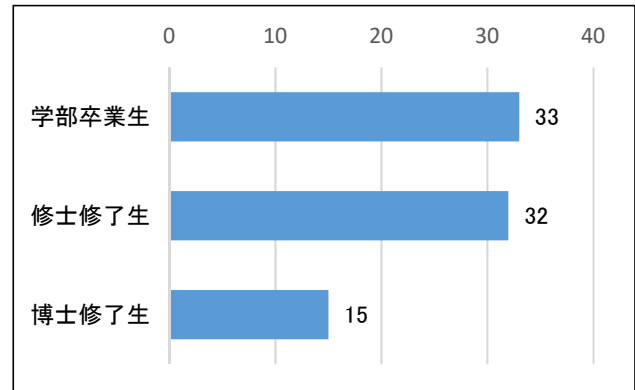
あり	27
なし	7
把握していない	1
無回答	10
合計	45



【コメント】 アンケート対象は本学への求人企業であるが、無回答を除くと約8割が過去5年間に本学卒業生の採用実績があり、「就職先への学修成果調査アンケート」と位置付けることができる。

2-2.本学卒業生の求人区分（複数回答可）

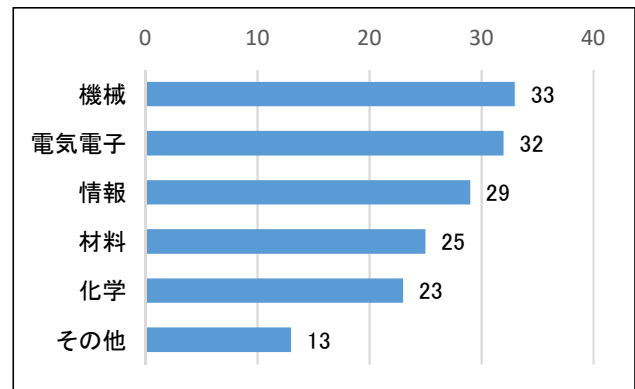
学部卒業生	33
修士修了生	32
博士修了生	15
延べ数	80



【コメント】 学部卒業生と修士修了生への求人が同等にある。博士修了生の採用ニーズも十分にある。

2-3.本学卒業生の求人分野（複数回答可）

機械	33
電気電子	32
情報	29
材料	25
化学	23
その他	13
延べ数	155



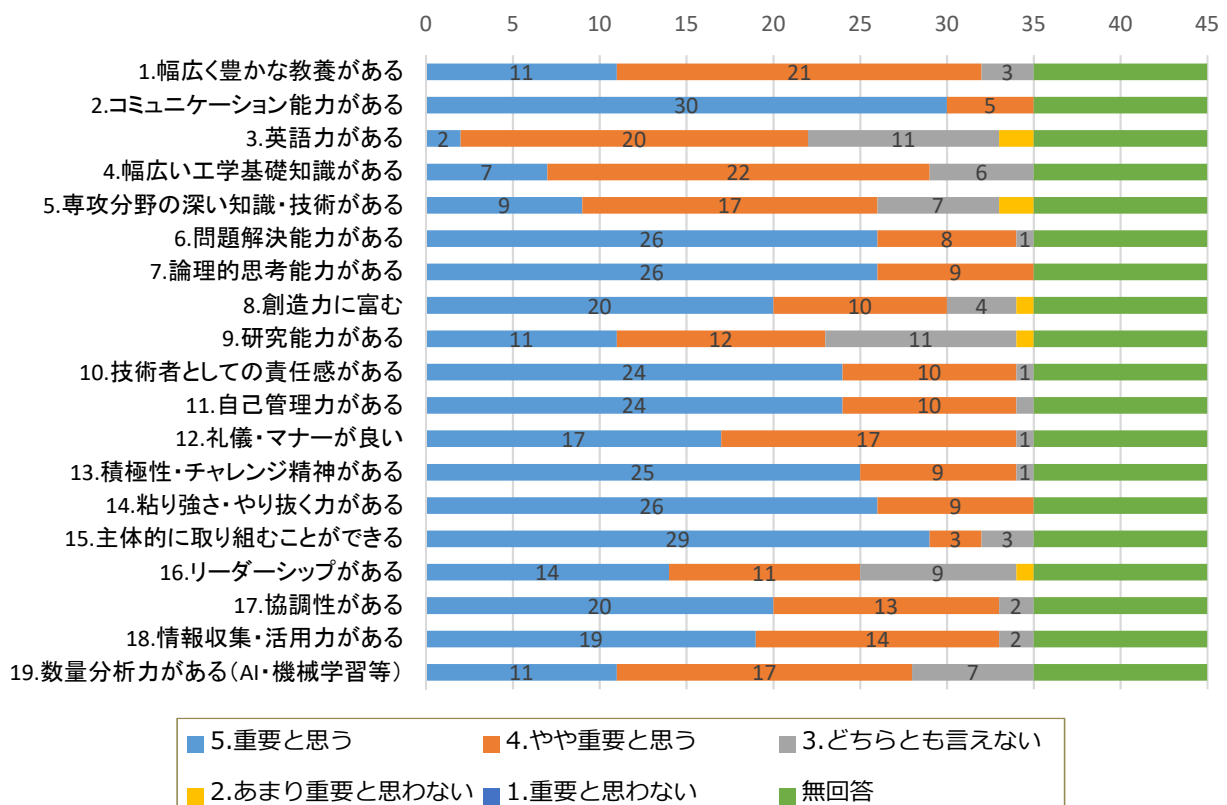
【コメント】 本学が対象としている教育研究分野に対して、万遍なく採用ニーズがある。

3-1.仕事を進めるうえで、どのような知識・能力が重要だとお考えですか。

(網掛けは平均点が4.7以上の項目)

	5.重要 と思う	4.やや 重要と 思う	3.どち らとも 言えな い	2.あま り重要 と思わ ない	1.重要 と思わ ない	無回答	合計	平均点
1.幅広く豊かな教養がある	11	21	3			10	45	4.2
2.コミュニケーション能力がある	30	5				10	45	4.9
3.英語力がある	2	20	11	2		10	45	3.6
4.幅広い工学基礎知識がある	7	22	6			10	45	4.0
5.専攻分野の深い知識・技術がある	9	17	7	2		10	45	3.9
6.問題解決能力がある	26	8	1			10	45	4.7
7.論理的思考能力がある	26	9				10	45	4.7
8.創造力に富む	20	10	4	1		10	45	4.4
9.研究能力がある	11	12	11	1		10	45	3.9
10.技術者としての責任感がある	24	10	1			10	45	4.7
11.自己管理能力がある	24	10	1			10	45	4.7
12.礼儀・マナーが良い	17	17	1			10	45	4.5
13.積極性・チャレンジ精神がある	25	9	1			10	45	4.7
14.粘り強さ・やり抜く力がある	26	9				10	45	4.7
15.主体的に取り組むことができる	29	3	3			10	45	4.7
16.リーダーシップがある	14	11	9	1		10	45	4.1
17.協調性がある	20	13	2			10	45	4.5
18.情報収集・活用力がある	19	14	2			10	45	4.5
19.数量分析力がある(AI・機械学習等)	11	17	7			10	45	4.1

### 業務遂行上で重要な知識・能力

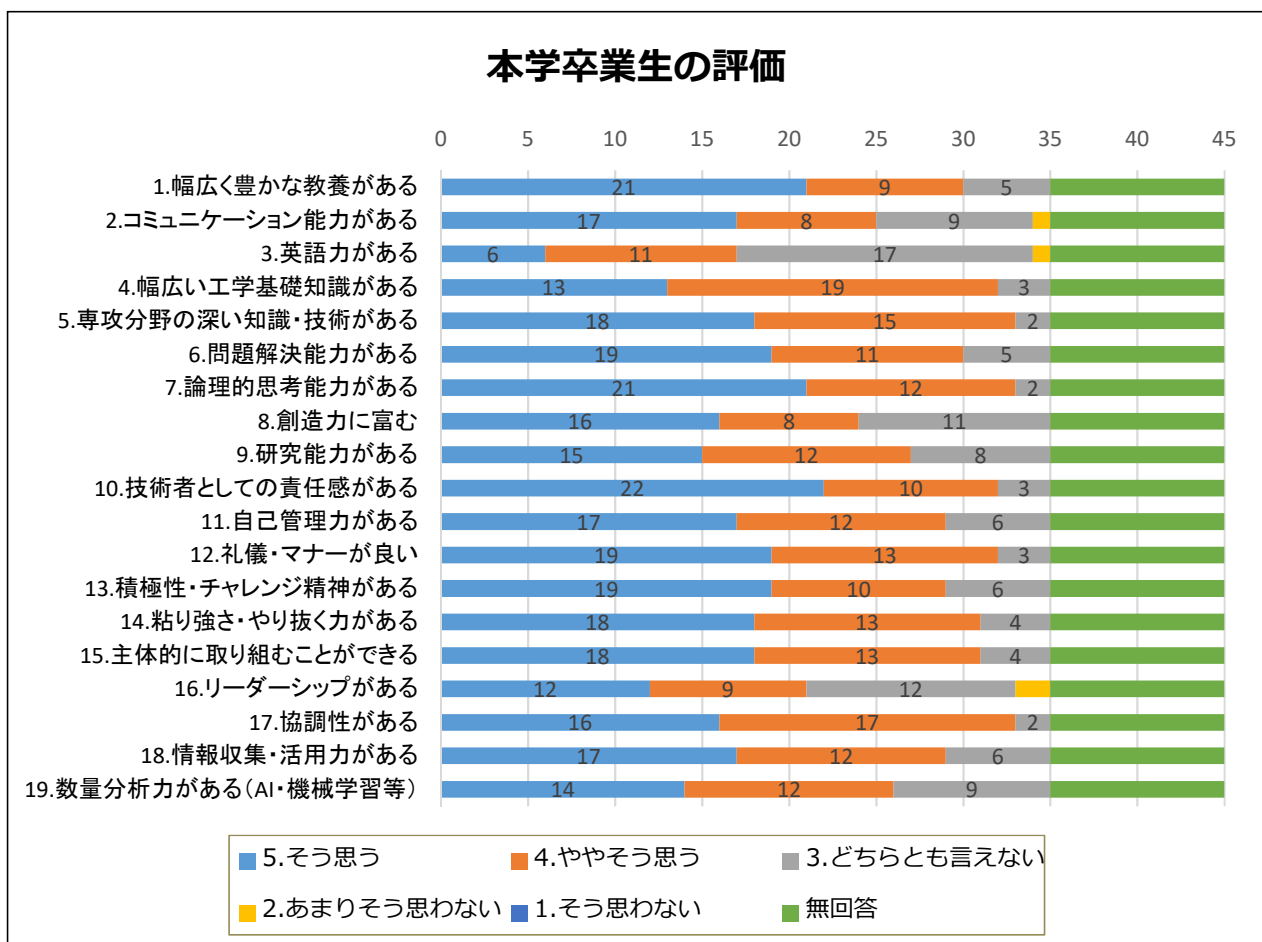


【分析】企業では、「コミュニケーション能力」「問題解決能力」「論理的思考能力」「積極性」「粘り強さ」「主体性」といった、いわゆる「社会人基礎力」に類する能力が重視される傾向にある。

3-2. 本学卒業生をどのように評価して採用活動をしていますか。

(網掛けは平均点が4.5以上の項目)

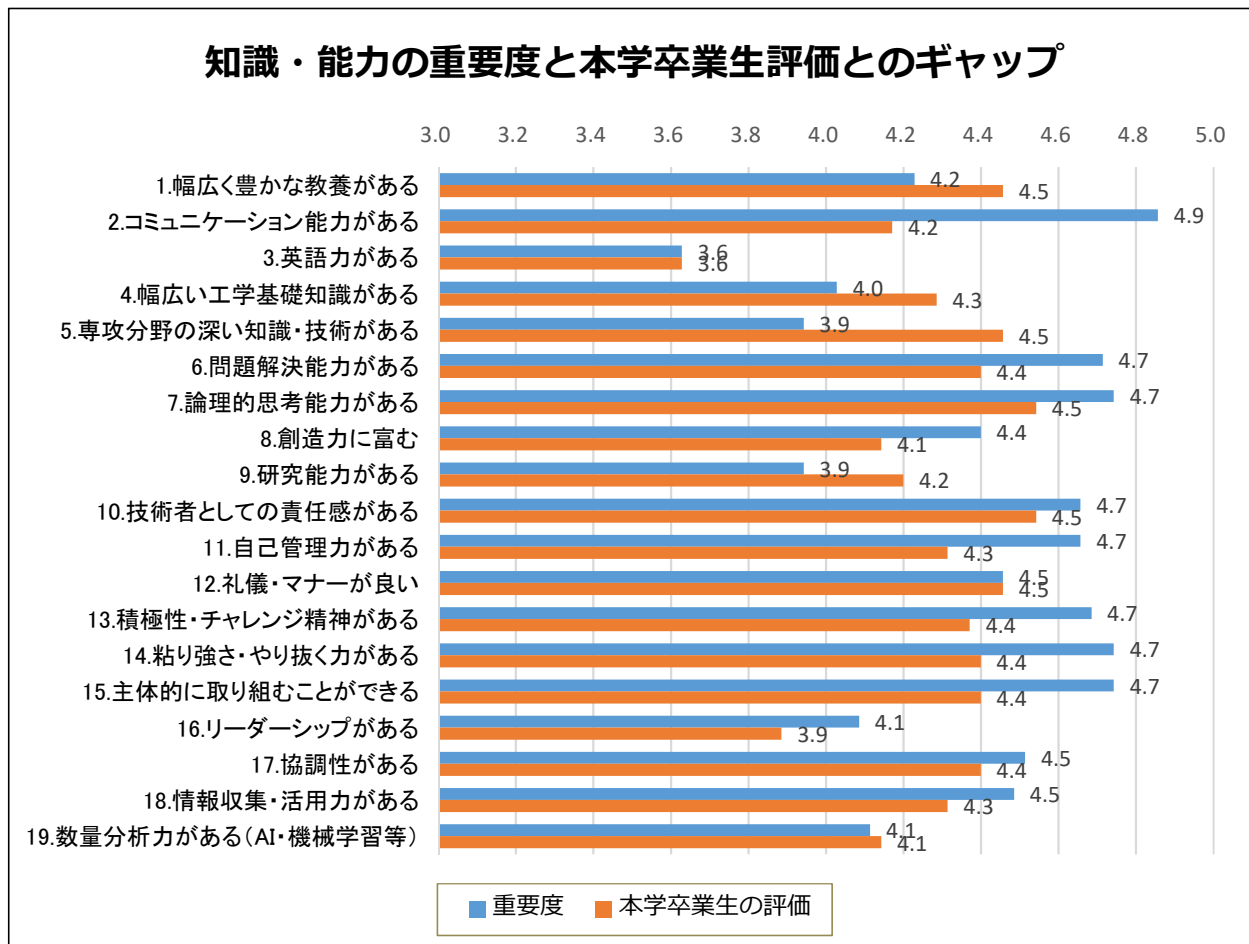
	5. そう思う	4. ややそう思う	3. どちらとも言えない	2. あまりそう思わない	1. そう思わない	無回答	合計	平均点
1. 幅広く豊かな教養がある	21	9	5			10	45	4.5
2. コミュニケーション能力がある	17	8	9	1		10	45	4.2
3. 英語力がある	6	11	17	1		10	45	3.6
4. 幅広い工学基礎知識がある	13	19	3			10	45	4.3
5. 専攻分野の深い知識・技術がある	18	15	2			10	45	4.5
6. 問題解決能力がある	19	11	5			10	45	4.4
7. 論理的思考能力がある	21	12	2			10	45	4.5
8. 創造力に富む	16	8	11			10	45	4.1
9. 研究能力がある	15	12	8			10	45	4.2
10. 技術者としての責任感がある	22	10	3			10	45	4.5
11. 自己管理能力がある	17	12	6			10	45	4.3
12. 礼儀・マナーが良い	19	13	3			10	45	4.5
13. 積極性・チャレンジ精神がある	19	10	6			10	45	4.4
14. 粘り強さ・やり抜く力がある	18	13	4			10	45	4.4
15. 主体的に取り組むことができる	18	13	4			10	45	4.4
16. リーダーシップがある	12	9	12	2		10	45	3.9
17. 協調性がある	16	17	2			10	45	4.4
18. 情報収集・活用力がある	17	12	6			10	45	4.3
19. 数量分析力がある (AI・機械学習等)	14	12	9			10	45	4.1



【分析】 本学の卒業生に対しては、「幅広く豊かな教養」「専攻分野の知識・技術」「論理的思考能力」「責任感」「礼儀・マナー」といった知識・能力が評価されていると言える。

### 3-3.知識・能力の重要度と本学卒業生評価とのギャップ

	重要度	本学卒業生の評価	差異
1.幅広く豊かな教養がある	4.2	4.5	0.2
2.コミュニケーション能力がある	4.9	4.2	-0.7
3.英語力がある	3.6	3.6	0.0
4.幅広い工学基礎知識がある	4.0	4.3	0.3
5.専攻分野の深い知識・技術がある	3.9	4.5	0.5
6.問題解決能力がある	4.7	4.4	-0.3
7.論理的思考能力がある	4.7	4.5	-0.2
8.創造力に富む	4.4	4.1	-0.3
9.研究能力がある	3.9	4.2	0.3
10.技術者としての責任感がある	4.7	4.5	-0.1
11.自己管理能力がある	4.7	4.3	-0.3
12.礼儀・マナーが良い	4.5	4.5	0.0
13.積極性・チャレンジ精神がある	4.7	4.4	-0.3
14.粘り強さ・やり抜く力がある	4.7	4.4	-0.3
15.主体的に取り組むことができる	4.7	4.4	-0.3
16.リーダーシップがある	4.1	3.9	-0.2
17.協調性がある	4.5	4.4	-0.1
18.情報収集・活用力がある	4.5	4.3	-0.2
19.数量分析力がある(AI・機械学習等)	4.1	4.1	0.0



【分析】「工学基礎知識」「専攻分野の知識・技術」「研究能力」について卒業生の評価が重要度を上回っており、本学の工学教育が評価されていることが分かる。一方、学問以外のいわゆる「社会人基礎力」関連（特にコミュニケーション能力）は下回っており、今後のさらなる改善が望まれる。